

佐藤彦大

Hiroo Sato Piano Recital 2025

ピアノリサイタル 2025

2025

11/19(水) 19:00 開演(18:30開場)

浜離宮朝日ホール

全席自由 4,000円 学生3,000円

ミリオンチケット 03-3501-5638

ミリオンコンサート 検索

※ウェブサイトでのお申込みはセブンイレブンでのお引き取り

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990

<https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/ticket/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

Pコード 301844

Teket(電子チケット)<https://teket.jp/14748/52492>

Program



I. アルベニス: ピアノ・ソナタ 第5番 変ト長調 作品82
Isaac Albéniz: Sonata para piano n.º 5 en sol bemol mayor Op.82

M. ラヴェル: 高雅で感傷的なワルツ
Maurice Ravel: Valses nobles et sentimentales

E. グラナドス: 詩的なワルツ集
Enrique Granados: Valses poeticos

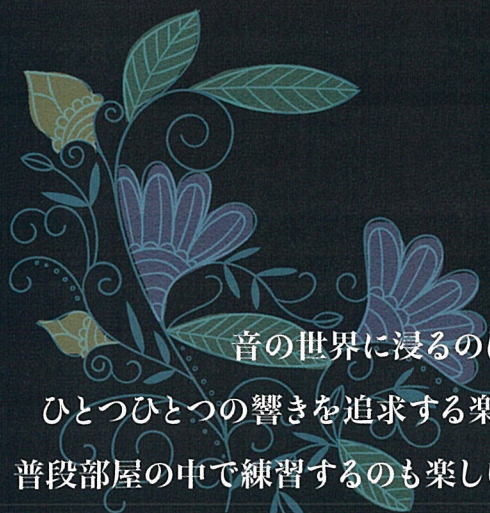
M. ラヴェル: 組曲「鏡」
Maurice Ravel: Miroirs



後援: 公益社団法人 日本演奏連盟

一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

マネージメント: ミリオンコンサート協会 03-3501-5638



音の世界に浸るのは幸せなことだ。

ひとつひとつの響きを追求する楽しさ、喜びを常に感じている。

普段部屋の中で練習するのも楽しいが、ホールの残響に助けられ、

更なる響きが生まれた時、心から生きていて良かったと思う。

演奏は「幻想を描くこと」である、という思いは、

昨年のリサイタルの折にここに記した時から変わることはない。

今回はフランスの作曲家ラヴェルを軸に、

スペインの作曲家アルベニスとグラナドスを織り交ぜてみた。

それぞれの作品が持つ魅力的な色彩を皆様と共有したい。

佐藤 彦大



Profile プロフィール

東京音楽大学大学院鍵盤楽器研究領域(ピアノ・エクセレンス)修了、ベルリン芸術大学及びチャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院において更なる研鑽を積む。2009-12年度ロームミュージックファンデーション、2013・15年度明治安田クオリティオブライフ文化財団奨学生。第58回全日本学生音楽コンクール高校の部全国大会第1位、第1回野島稔・よこすかピアノコンクール第1位、第76回日本音楽コンクール第1位、第4回仙台国際音楽コンクール第3位、第5回サン・ニコラ・ディ・バーリ国際ピアノコンクール第1位(イタリア)、第21回リカルド・ピニェス国際ピアノコンクール第2位(スペイン)、第36回霧島国際音楽祭受賞、第62回マリア・カナルス・バルセロナ国際音楽コンクール第1位受賞。第17回国際音楽祭「ヤング・ブラハ」にソリストとして出演。2012年には小泉和裕指揮/仙台フィルハーモニー管弦楽団の東北ニューイヤーコンサートツアーにソリストとして同行。その他、大友直人指揮/東京交響楽団、小林研一郎指揮/日本フィルハーモニー交響楽団、広上淳一指揮/京都市交響楽団、山下一史指揮/仙台フィルハーモニー管弦楽団、L.ヴィオッティ指揮/ビルバオ交響楽団、A.サラド指揮/セビーリャ王立交響楽団等、国内外の主要オーケストラと共演。室内楽ではNHK交響楽団首席メンバーをはじめ久保陽子(VI.)、二村英仁(VI.)、千住真理子(VI.)の各氏等と共演している。東京オペラシティ主催「B→C」に出演。NHK-FM「名曲リサイタル」「リサイタル・ノヴァ」にも出演。日本各地をはじめ、ヨーロッパ各地で演奏活動を行っている。CDは「Hiroo Sato plays 3 Sonatas」、「Hiroo Sato Piano Recital」(レコード芸術誌準特選盤)、「Japonisme菅井知延子作品集」、「JaponismeII菅井知延子作品集」の4枚のアルバムをリリース。また、コロナ禍の2020年に「佐藤彦大アンコールピース集」を自主制作した。現在、東京音楽大学専任講師、桐朋学園大学非常勤講師。ピティナ・ピアノコンペティション、全日本学生音楽コンクール審査員。全日本ピアノ指導者協会正会員。

Access アクセス



●「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ

※A2出口はエスカレーター、A3出口はエレベーターがございます。

